

やってみよう!
環境学習プログラム

授業で
できる!

子どもたちが
体験して楽しく学ぶ
手法を提案!

- ◆ 体験的な環境学習で、他者とのつながりを知るとともに、考え、調べ、行動する力も身につけられます。
- ◆ ゲストティーチャーによるフィールド実習、教科学習に沿った環境学習プログラムを体験できます。
- ◆ 教科学習と連携させて、明日からの授業に活かさず。ぜひご参加ください。

ご参加の方には
SDGsバッジ
SDGsワークシート
SDGsシールを
プレゼント!

オンライン実施

第1回 8月16日(月)
10:00~12:00

「青梅の山林で自然体験」
【テーマ】自然・生活



第2回 8月18日(水)
10:00~12:00

「多摩川いきもの調査隊」
【テーマ】水



対面式

(現状、対面での実施を予定しておりますが、今後の状況を確認しながら開催方法について検討する予定です)

第3回 9月25日(土)
9:00~12:00

「高尾山で自然を体験」
【テーマ】自然



体験動画を公開
中です!こちらを
ご覧ください!!

オンライン実施

(教員だけでなく、環境や教育に関わる自治体職員も参加できます)

第4回 9月27日(月) 15:30~17:30

● ESD / 「ポスト・コロナ時代における環境学習の新たな
チャレンジ:自然界の〈ハーモニー原則〉のレッスン」

ポスト・コロナ時代における世界の新しい見方と
学び方を伝えるハーモニー教育(自然界の原則
に則った学び)の考え方を紹介します。

講師 聖心女子大学教育学部教授
永田 佳之 先生



第5回 10月23日(土) 15:00~17:00

● 水素 / 「気候危機と水素エネルギー」

気候危機と水素についての講義、燃料電池
ごみ収集車や小学校向け水素エネルギー
出前講座を紹介します。

講師 東京都立大学 大学院都市環境科学研究科
環境応用化学域 穴戸 哲也 教授
(水素エネルギー-社会構築推進研究センター)



お申し込みいた
だいた方には、
当日の録画を配
信、当日資料の
共有も致します!!

参加費無料

申込方法 東京都環境公社ホームページ
(<https://www.tokyokankyo.jp/>)
「イベント・セミナー情報」からお申し込みください。



申込期限

※第1~3回 定員30名
(先着順)
第4~5回 定員なし

- 第1~2回 令和3年8月9日(月)
- 第3回 令和3年8月20日(金)
- 第4回 令和3年9月17日(金)
- 第5回 令和3年10月15日(金)

お問合せ先 公益財団法人東京都環境公社 総務部 経営企画課 SDGs推進室

TEL 03-3644-2166 E-mail renkei@tokyokankyo.jp

※受講決定者には、各開催日一週間前頃
に詳細をご案内いたします。

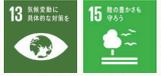


第3回 高尾山で自然を体感

テーマ 自然 (ゲストティーチャー) 森林インストラクター東京会

東京の豊かな自然を体感しながら、自然観察を行い、自然の多様性と面白さを子どもたちに分かりやすく伝える方法を学びます。

日時	9月25日(土) 9時00分～12時00分	場所	高尾山 ※山頂で解散します。
内容	●自然観察会、自然を活用したネイチャーゲーム		
関連教科の例	理科 「身の回りの生物」「季節と生物」		



「やってみよう!環境学習プログラム・オンライン」

※Zoomを使用します。

第1回 青梅の山林で自然体験

テーマ 自然・生活 (ゲストティーチャー) 身近な森を活用する会

青梅市成木の山林をフィールドに、林業や森林整備について学ぶことで、自然と人間の暮らしとが上手く関わり合い、循環・持続する社会について学びます。

日時	8月16日(月) 10時00分～12時00分
内容	●山林と共存した昔の暮らし体験
関連教科の例	社会 「区(市・町・村)の様子の移り変わり」



第2回 多摩川いきもの調査隊

テーマ 水 (ゲストティーチャー) NPO法人自然環境アカデミー

水と人との関わり、水の循環、川にすむ生き物の種類と水の汚れの関係性を題材に、子どもたちが生活と水との関わりに気づき、考え、行動するきっかけを提供するプログラムを体験します。

日時	8月18日(水) 10時00分～12時00分
内容	●多摩川での水生生物調査体験
関連教科の例	社会 「人々の健康や生活環境を支える事業」「我が国の国土の自然環境と国民生活の関わり」 理科 「生物と環境」 家庭 「衣服の着用と手入れ」



第4回 ポスト・コロナ時代における環境学習の新たなチャレンジ： 自然界の〈ハーモニー原則〉のレッスン

日時	9月27日(月) 15時30分～17時30分
内容	●SDGsを深める7つのハーモニー原則とは(講義) ●海外の優良事例の紹介 ●日本での実践のためのヒント
関連教科の例	社会 「世界の未来と日本の役割」 生活 「つながる広がるわたしの生活」 家庭 「共に生きる地域での生活」「持続可能な社会を生きる」



第5回 気候危機と水素エネルギー

日時	10月23日(土) 15時00分～17時00分
内容	●気候危機と水素についての講義、燃料電池ごみ収集車の紹介、水素エネルギー出前授業体験、スイソミル見学ツアー
関連教科の例	理科 「天気の変化」 社会 「人々の健康や生活環境を支える事業」「我が国の国土の自然環境と国民生活の関わり」「我が国の工業生産」



水素エネルギー出前授業のご紹介

水素情報館「東京スイソミル」のコンテンツを活用した授業を通して、将来を担う小学生に「水素エネルギー」への理解を深めてもらうとともに持続可能な社会づくりのために行動できる人材育成を目的としています。



食品ロスダイアリーのご紹介

子どもたちに自分ごととして捉えにくい食品ロスについて「ごみの先生」に食品ロスと食品ロスダイアリーについて大変わかりやすく教えていただきました。ごみ調べや自由研究の際にお役立ていただき、健康や食と環境について考えるきっかけとなれば幸いです。



環境学習に関するアンケート



よりよい研修会にするため、ご意見をお聞かせください!ご回答いただいた方にはノベルティをプレゼント!